



ひがしくるめ

今年市制施行50周年

令和2年(2020年)

12/1号

No. 1271

毎月1日・15日発行

市制施行50周年記念ロゴマーク

発行/東久留米市 編集/企画経営室秘書広報課 〒203-8555 東久留米市本町3-3-1 ☎042-470-7777(代) ホームページ https://www.city.higashikurume.lg.jp/

元年度決算の概要をお知らせします

元年度の一般会計決算額は、歳入額が443億8,952万5,605円、歳出額は423億3,307万3,341円となりました。

また、一般会計と国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業の4つの特別会計を合計した歳入額は、711億2,690万1,490円、歳出額は687億5,48万3,381円となりました。

一般会計の歳入は、法人市民税や固定資産税など市税が増加したほか、幼児教育・保育の無償化の影響などによる地方特例交付金の増加、前年度に引き続き財政調整基金を

活用したことによる繰入金の増加などにより、歳入総額は前年度に比べて2.5%の増加となりました。

歳出は、保育所などの定員拡大による保育運営費の増加、障害福祉サービスの利用増など扶助費が増加したほか、施設整備プログラムに基づき小・中学校の大規模改修事業、西部地域センター、生涯学習センタートイレ改修事業などを実施したことなどにより、歳出総額は前年度に比べて2.5%の増加となりました。

今後は、少子化の影響で個人住民税などの歳入は減少することが予想される一方で、高齡化の進行などにより社会保障関係費など、歳出の更なる増加が見込まれます。このため、市では、行財政改革を継続して進めることでより一層の歳入確保と歳出抑制に努め、安定した財政運営の構築に向けて取り組んでまいります。

元年度決算を踏まえた「東久留米市の財政分析」は市ホームページ、市政情報コーナー(市役所1階)でご覧いただけます。

詳しくは財政課 ☎470-7706へ。

※各計数は表示単位未満四捨五入のため、合計などが一致しない場合があります。

市税収入の状況 ※2年3月31日現在の人口：11万6,807人

税目	決算額	市民一人当たり
個人市民税	77億1,208万円	6万6,024円
法人市民税	7億167万円	6,007円
固定資産税	67億8,845万円	5万8,117円
都市計画税	13億3,356万円	1万1,417円
市たばこ税	5億6,835万円	4,866円
軽自動車税	1億981万円	940円
合計	172億1,391万円	14万7,371円
(参考:平成30年度決算額)	170億5,528万円	14万6,123円

目的別支出の状況 (主な内訳)

目的	元年度	
	決算額	市民一人当たり
総務(総務費)		
一般管理	11億1,298万円	9,528円
財産管理	3億7,650万円	3,223円
行政管理	3億9,240万円	3,359円
コミュニティ振興	3億8,128万円	3,264円
徴収	5億1,107万円	4,375円
福祉(民生費)		
高齢者	33億3,825万円	2万8,579円
障害者	40億2,010万円	3万4,417円
子育て	96億9,548万円	8万3,004円
生活扶助	40億1,288万円	3万4,355円
環境・ごみ処理(衛生費)		
保健衛生	11億1,121万円	9,513円
公害対策	8,645万円	740円
清掃	19億899万円	16,343円
産業振興(農林業費・商工費)		
農業	7,168万円	614円
商工	7,354万円	630円
生活基盤(土木費)		
道路	14億278万円	1万2,009円
河川	3,365万円	288円
公園	8,032万円	688円
教育・文化(教育費)		
小学校	17億4,750万円	1万4,961円
中学校	11億9,621万円	10,241円
図書館	3億6,616万円	3,135円
生涯学習センター	1億9,756万円	1,691円
社会教育	9,718万円	832円
スポーツ	3億9,423万円	3,375円
防災(消防費)		
消防	15億2,942万円	1万3,094円
借金返済(公債費)		
市債元金利子償還	22億7,265万円	1万9,456円

性質別支出の状況

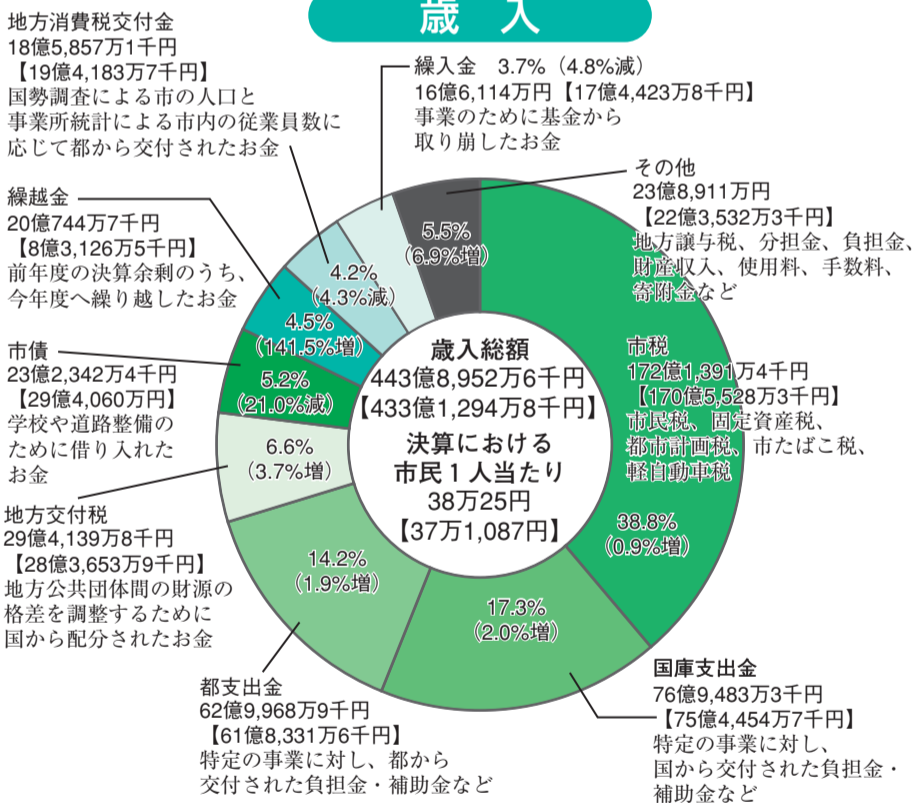
性質	令和元年度		平成30年度	
	決算額	市民一人当たり	決算額	市民一人当たり
人件費	54億2,909万円	4万6,479円	53億9,394万円	4万6,213円
扶助費	143億5,476万円	12万2,893円	134億6,660万円	11万5,376円
公債費	22億6,977万円	1万9,432円	25億1,167万円	2万1,519円
物件費	70億1,881万円	6万899円	67億1,550万円	5万7,536円
維持補修費	1億3,962万円	1,195円	1億2,401万円	1,062円
補助費等	39億9,677万円	3万4,217円	40億1,297万円	3万4,381円
積立金	16億789万円	1万3,765円	5億624万円	4,337円
投資及び出資金・貸付金	17万円	1円	12万円	1円
繰出金	49億1,203万円	4万2,053円	48億6,697万円	4万1,698円
前年度繰上充用金	0円	0円	0円	0円
投資的経費	25億9,992万円	2万2,258円	34億6,129万円	2万9,655円

※性質別の金額は、「一般会計」と「公営事業会計以外の特別会計」の数値を組み替えて作成した決算統計(地方自治体の決算についての統計)上の数値です。

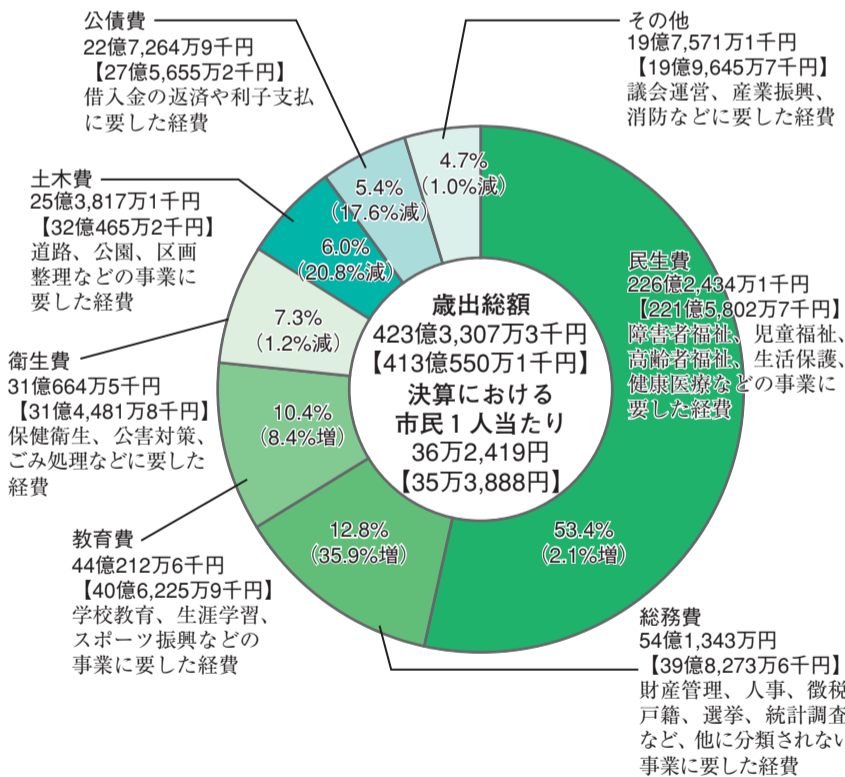
一般会計

一般会計は、市民の皆さんに納めていただく市税を中心に、地方交付税や国・都支出金、市債などを財源として、福祉、道路等のインフラや公共施設の整備、教育、保健衛生など、市民生活を支える基本的経費が計上されています。

歳入



歳出



※各円グラフの()内は決算額の前年度比増減率、【 】内は前年度決算額です。

市有財産の状況

財産	現在高	市民一人当たり
土地(公園や施設の敷地など)	582,969.39㎡	
建物(学校や生涯学習センターなど)	196,768.86㎡	
工作物(防火貯水槽など)	1,673カ所	
物権(地上権)	5,547.53㎡	
出資による権利(出資金や出えん金)	2,248万3千円	192円
物品(自動車や地域防災無線など)	157点	
債権(施設借上敷金など)	2,102万1千円	180円
基金(財政調整基金など)	68億5,558万4千円	5万8,692円

※基金現在高には特別会計に属するものも含まれています。

市債借入れの状況

発行目的	残高	市民一人当たり
下水道債	66億4,456万円	5万6,885円
土木債	22億1,207万円	1万8,938円
教育債	25億5,861万円	2万1,905円
総務債	5億8,882万円	5,041円
民生債	5億4,361万円	4,654円
衛生債	2億5,876万円	2,215円
消防債	2億5,716万円	2,202円
その他(減税補てん債、臨時財政対策債など)	185億1,310万円	15万8,493円
合計	315億7,669万円	27万332円
(参考:平成30年度末残高)	320億2,731万円	27万4,397円

元年度に実施した主な事業

総務費	
庁舎照明LED化事業	8,514万円
西部地域センター2階等改修事業	1億4,737万円
民生費	
さいわい福祉センターエレベーター改修事業	2,411万円
小規模保育事業施設整備費補助事業	2,625万円
衛生費	
空家等対策計画策定事業	489万円
農林業費	
農地の創出・再生支援事業	366万円
商工費	
地域産業推進協議会運営事業	101万円
土木費	
一般道路事業	6,610万円
道路舗装補修事業	2億7,615万円
橋梁長寿命化補修事業	3,520万円
デマンド型交通運行事業	440万円
無電柱化推進事業	1,056万円
消防費	
消防事務委託事業	14億1,966万円
教育費	
小・中学校改修事業	11億5,285万円
生涯学習センタートイレ改修事業	1億253万円
上の原屋外運動施設整備事業	1億4,873万円

《今号の主な内容》

- ・マイナビポイントを申し込まれる方へ
- ・3年度市営自転車等駐車場の利用登録を受け付けます
- ・元年度人事行政の運営などの状況をお知らせします
- ・新型コロナウイルス感染症相談窓口

8面 4面 3面 2面

元年度決算の概要は、2面に続きます